

事業所名		沼津センター		支援プログラム		作成日		2025 年		11 月		27 日	
法人（事業所）理念		ひとりひとりの人生に寄り添い、幸せと成長を実現できる社会をつくる。社会の課題を自分ごとで捉え、チーム力とアイデアで解決を目指す。それぞれのライフステージにフィットする、地域密着のOne Stopサービスを提供する。											
支援方針		ひとりひとりの利用者のニーズを把握し、それに合うサービスを提供する為に、日頃から事業所を卒業した後の事を想定し支援の提供を行う。居場所作りだけではなく、生活する上で、できる事を増やし将来自立した日常生活を送る為の経験を積むなど、成長を促せる関わりについても意識して支援する。一貫性のある支援を提供し、日常生活の中で出来ることを増やし、将来自立した生活を送ることが出来るようサポートをする。											
営業時間		平日		10時00分 ～ 19時00分		送迎実施の有無		あり(片道15分以内を想定しています。)					
		学校休業日		8時30分 ～ 17時30分									
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<健康な体力作りの為の基本的な生活スキル・生活訓練> ・掃除、手洗い、更衣動作、排泄練習の基本的な生活動作を修得する機会を設ける。 ・買い物練習、持ち物管理を通して自立に向けた生活スキルの向上を図る。 ・マナーやルールを学び、社会生活の基礎を身に付けられるように支援する。											
	運動・感覚	<身体感覚や感触への刺激、運動機能、バランス感覚、五感を使う遊び体験> ・トランポリン、プール、リズム遊び、公園遊び、散歩などの活動。 ・サーキット、食具やハサミなどの使用練習を通し、運動機能や感覚統合の発達を促す。											
	認知・行動	<認知の特性、適切な行動習得、行動障害予防及び対応策> ・SST、空間認知、文字や数字パズル、ブロック、などの活動。 ・外出体験を通して行動感覚や認知の偏りに対してのリフレーミング等											
	言語・コミュニケーション	<円滑なコミュニケーション支援> ・こども会議、朝の会、帰りの会の司会、などで発表・対話の経験を積む機会を設ける。 ・個別の特性に合わせたカード、イラストカード等で理解を補助する。											
	人間関係・社会性	<社会生活に適應できるようにするための必要なスキル支援> ・SST、ルールやマナーの経験体験、ごっこ遊び、等を通して社会的スキルを育成する。 ・他児童との関わりが楽しく持てる体験を提供し、成功体験を積み重ねる。											
家族支援		・送迎時等日中の様子など共有する時間を設け、以後の支援での関わりに繋げる。 ・定期面談や環境変化時等での面談とモニタリング等で本人の成長や課題について保護者との話し合いの機会を設け、家族支援サポートを行う。 ・保護者会を通して最新の情報や支援方法を共有、家族周知に繋げる。											
移行支援		・学校、他事業所との情報交換（各会議等への参加）を行い、進学・就労のサポートを行う。 ・金銭管理や家事スキルの活動機会を設定し、自立した生活を送る為の基本的な生活スキルの向上を行う。											
地域支援・地域連携		・図書館や体育館、地域の公共施設など地域資源を活用する。 ・InstagramやHPを積極的に活用し、活動内容や障害についての理解を広める為の情報提供と啓発活動を行う。											
職員の質の向上		・PDCAサイクルの取り組み。 ・資格取得の為の費用補助や資格講座等の提供を行い、職員の専門性を高める為の資格取得制度を積極的に活用する。 ・ケースカンファレンスを通して最新の知識と実践的なスキルアップを行う為の定期的な研修と教育を行う。 ・外部研修の受講等積極的に参加											
主な行事等		・保護者会 …定期的に保護者向けの交流会開催 ・園芸活動 …季節の収穫体験（サツマイモ堀・いちご狩り・ミカン狩り等） ・季節行事 …水遊び・夏祭り・クリスマス会・お誕生日会・ハロウィン・ひな祭り・お花見・初詣等											